

-----  
□自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン■  
-----

-- NINS Symposium ----- 2014/2/7 発行 第 016 号 -----

お待たせしました。

第 16 回自然科学研究機構シンポジウム「天体衝突と生命進化」の  
申込み受付を開始しました。

たくさんの皆様からのお申込みをお待ちしております。

なお、前回のシンポジウムにおいて頂いたご質問に対する  
Q & A を W E B サイトに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

-----  
□ 第 16 回シンポジウム最新情報 ■  
-----

日時：平成 26 年 3 月 8 日（土） 10:30～17:00

場所：名古屋市科学館サイエンスホール  
（愛知県名古屋市中区栄二丁目 1 7 番 1 号）

テーマ：天体衝突と生命進化

LIVE 配信：動画共有サービス Ustream にて LIVE 配信予定。

お申込みはこちらから

<http://www.nins.jp/sympo16.php>

プログラム：

◆イントロダクション

10：30～10：40 機構長挨拶  
＜佐藤 勝彦 自然科学研究機構 機構長＞

10：40～11：00 チェリャビンスク隕石：何が起きたのか？  
＜渡部 潤一 国立天文台 教授＞

◆講演

11：00～11：50 地球接近天体とスペースガード  
＜吉川 真 JAXA/ISAS 准教授・日本スペースガード協会＞

11：50～13：00 昼休み（70 分）

13：00～13：50 天体衝突で何が起こるのか –衝突の物理と地球への影響–  
＜杉田 精司 東京大学 教授＞

13 : 50~14 : 40 天体衝突が残した地質学的痕跡  
<尾上 哲治 熊本大学 准教授>

14 : 40~15 : 00 休憩 (20分)

15 : 00~15 : 50 史上最大の大量絶滅とブルームの冬  
<磯崎 行雄 東京大学 教授>

◆パネルディスカッション

15 : 50~16 : 00 休憩 (10分)

16 : 00~16 : 50 パネルディスカッション  
<立花隆、吉川真、杉田精司、尾上哲治、磯崎行雄、 渡部潤一>

◆閉会

16 : 50~17 : 00 閉会挨拶  
<林 正彦 国立天文台 台長>

-----  
 各機関のイベント情報 ■  
-----

【生理学研究所】

- ・第 29 回 せいりけん市民講座「脳は不思議がいっぱい！！」  
平成 26 年 2 月 22 日 (土) 13:30~15:00  
岡崎げんき館 3 階講堂 (愛知県岡崎市)

<http://www.nips.ac.jp/nipsquare/lecture/entry/2014/02/post-21.html>

-----  
編集後記  
-----

2013 年 2 月にロシアに落下した隕石や、翌朝に地球にニアミスした小惑星など、昨今の天体現象は、地球が常に天体衝突の危険にさらされていることを実感させます。

本シンポジウムでは、天体衝突に関する研究の現状とともに、それらの生命進化史における役割を明らかにしていくという、非常に興味深い内容となっております。

たくさんの方のお申込みをお待ちしております。

-----  
自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン

発行システム：『まぐまぐ！』 <http://www.mag2.com/>

○配信の中止・購読・バックナンバーはこちらから  
<http://www.mag2.com/m/0001498331.html>

○ご意見は以下までお願いします  
sympo@nins.jp

---

発行者：自然科学研究機構

<http://www.nins.jp/>

Copyright(C)2013 NINS All rights reserved.

---